

令和元年度 後期学校アンケート集計結果

後期学校アンケートへのご協力、ありがとうございました。東小学校ランドデザインと照らし合わせながら、児童・保護者の皆様から頂いた結果をまとめました。

東小学校ランドデザインより

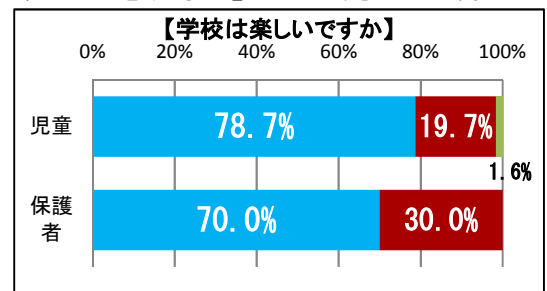
☆学校の目標 ()内はH30.12月調べのA+Bより

学校が楽しい 98%(95%) 家庭学習 90%(86%) 目標をもって努力する 95%(91%)
挨拶・言葉遣い 90%(82%) 読書に親しむ 60%(40%) 自分には良い所がある 90%(84%)

〈結果と考察〉

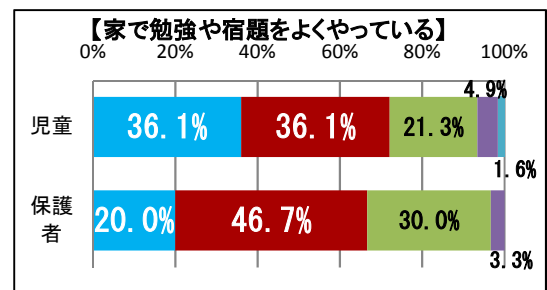
「学校は楽しいですか。」の設問に対して、児童は**98.4%**が「そう思う」「どちらかというと思う」と回答しました。前期よりも5.4%増加しています。また、「そう思わない」という児童が0%だったことや、「友達と仲良くしている。」の設問で、「そう思う」「どちらかというと思う」が95.1%という結果から、友達と学校生活を楽しく過ごしていることがうかがえ、うれしく思います。

児童も保護者も80%以上が「学校での出来事をよく家で話をする。」と回答しています。お子さんからの話から、楽しく学校に通っていると感じているようです。



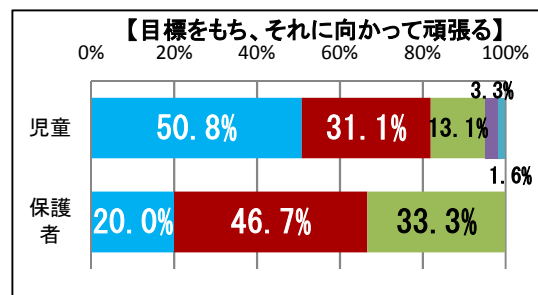
「授業は楽しいですか。」の設問では、**91.8%**の児童、**95%**の保護者が「楽しい・どちらかという楽しい」と感じています。96.7%の児童が「好きな授業がある。」と回答しており、得意教科があったり楽しく学ぶことができる教科があったりする児童がたくさんいることから、授業を楽しむことができていると考えられます。その反面、「授業は分かりますか。」では児童55.7%、保護者30%しか「そう思う」と回答していません。また、「国語、算数の授業が分かりますか。」の設問では、昨年度後期、本年度前期と同様、およそ**10%**の児童は「どちらかといえばそう思わない・そう思わない」と回答しています。東小学校の全児童が「楽しい・分かる」授業となるよう、指導方法の改善や工夫をしていく必要があります。

「家で勉強や宿題をよくやっていますか。」の設問では、児童は前期とほぼ変わらず、「そう思う」は、**36%**でした。保護者は前期27.5%が今回では**20%**とかなり低下しています。「どちらかといえばそう思う」を合わせても、児童**72.1%**、保護者**66.7%**という結果でした。「10分×学年+10分」を意識しながら、学校での学習を定着させるよう、どのように家庭学習に取り組むか考えていかなければなりません。児童の実態に合わせ、家庭学習をする時間の確保をしたり、高学年は自主学習で何をするか考えたりするなど家庭の協力が不可欠です。

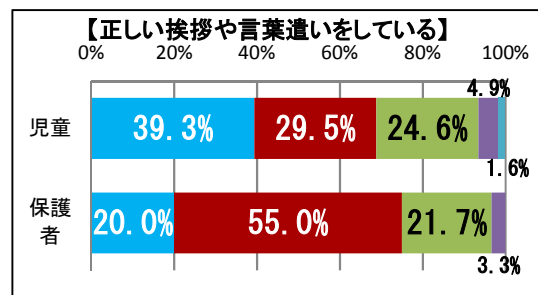


「目標をもち、それに向かって頑張っていますか。」の設問では、児童は前期、60%が「そう思う」と回答していましたが、今回は**50.8%**、「どちらかというと思う」を合わせても**82%**でした。学校では学習や行事に向けて目標を立てています。その目標に向かって努力を重ねることが不十分だと考

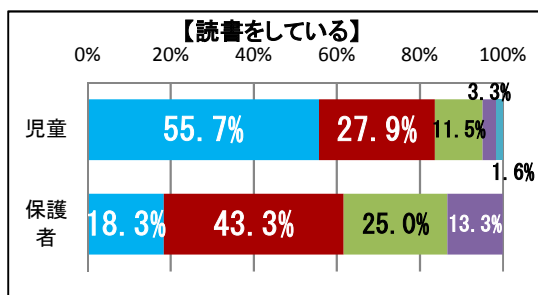
える、もっとできたと考える児童が多いのでしょうか。家庭では、66.7%が「そう思う・どちらかというと思う」と回答しています。前期は58%でしたので、良くなっているように見えますが、「そう思う」に限ると20%とかなり低くなっています。家庭学習の設問との関係があるように見られます。学校や家庭で励ましや支援の声かけをしていきたいですね。



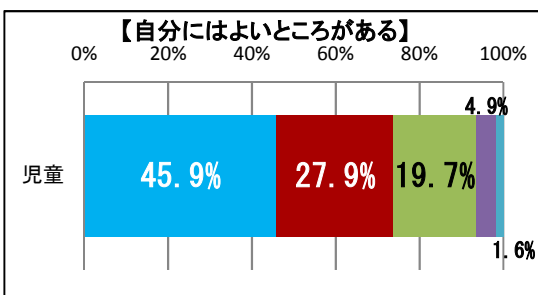
「毎日、正しいあいさつや言葉づかいをしていますか。」の設問では、学校の目標は90%以上としているところ、「そう思う」「どちらかというと思う」は76%でした。挨拶に関しては、「おはよう」「さようなら」などのあいさつと合わせて、「ありがとう」「ごめんなさい」など、相手を思いやる言葉掛けもしたいと伝えています。また、言葉遣いについては、前期から引き続き、教師や来客への言葉遣いはもちろん、授業中の話し方や友達同士でも相手を思いやる話し方など、自分で考えて言葉を選び、使えるようになるよう、指導を続けていきます。



「読書をしていますか。」の設問は、児童と保護者の回答に大きな差がありました。児童は、「そう思う」「どちらかというと思う」を合わせて83.6%と、学校ではよく読書をしている様子がわかります。しかし、「そう思う」だけを見ると55.7%と、前期より低下しています。また、家庭では、「そう思う」は18.3%、「どちらかというと思う」を合わせると51.6%でした。前期と同様、学校よりも家庭での読書は少ないようです。なかなかゆっくりと本を開く時間が取れないかと思いますが、移動図書館の日とその後の週休日の「親子読書の日」に、一緒に読書を楽しむのはいかがでしょうか。ぜひ、保護者の皆さんも移動図書館に本を借りに来てみて下さい。



「自分にはよいところがある。」の設問では、73.8%が「そう思う」「どちらかというと思う」と考えています。しかし、「どちらかというと思う」「そう思わない」と考える児童が24.6%と昨年度後期、本年度前期から大幅に増加しています。東小では、授業や行事などで、低学年から代表として前に出る機会が多いです。一人一人が輝く場面がたくさんあるので、その経験を自信として積み重ね、自己肯定感を高めていけると良いと思います。児童の頑張りを、機を逃さずに認めたり、励ましたりしていくことが大切だと思います。温かい支援を、教員と保護者の皆さんとで連携しながら行っていきたいですね。



日頃より、東小学校の活動を支援していただき、ありがとうございます。「学校の様子は伝わっている。」という設問では98.3%の保護者の皆さんが「そう思う」「どちらかというと思う」と回答していただきました。本年度は、東小学校のホームページを改良しました。多くの方に見ていただいで、うれしく思います。今後も学校だよりや学年だより、ホームページなどで学校での子どもたちの様子を知らせていきたいと思ひます。

保護者の皆様より出していただいたご意見を参考に、良い点は継続し、見直すべき点は改善していけるように検討し、今後もより良い学校運営を行っていきたく思ひます。